

■ わが社の事故防止のための安全方針

【社長宣言】

- ① 輸送の安全確保が会社経営の根幹であることを認識し、社長自らが輸送の安全確保と、関係法令の順守に、主導的な役割を果たします。
- ② お客様・家族・仲間・仕事への感謝の気持ちを持ち続け、『安全に・確実に・誠実に・お客様の心をお届けする。』をモットーに、常にお客様から信頼され、選び続けられる会社を目指します。

【安全方針】

- ① 社員一人ひとりに、『安全が全てに優先する』ことを明確にし、法令順守と安全優先の風土づくりを徹底する。
- ② 輸送の安全に関する計画の策定・実行・チェック・改善のPDCAを確実に実施し、常に安全対策を見直すことにより、社員の安全に対する意識を高める。
- ③ 社員の健康管理強化に継続的に取り組み、健康起因事故防止に取り組む。

■ 社内への周知方法

- ① 社内・営業所において、「2021年度運輸マネジメント計画」を掲示する。
- ② 安全方針を記載した社員手帳2021を作成し、全社員が携行する。

■ 安全方針に基づく目標

安全方針に基づく目標				2021年度 「安全・品質」目標		
基本項目	2019実績	2020目標	2020実績	2021目標	八木営業所	広島BC営業所
① 車両事故	26件	15件以下	19件	16件以下	配送トラブル5 ppm以下	商品事故率3.5 ppm以下
② 人身事故	1件	0件	0件	0件	車両事故10件以下	配送精度3件以下
③ 構内事故	20件	10件以下	9件	7件以下	〔共通目標〕 労災事故・人身事故ゼロ	

■ 目標達成のための計画

【八木営業所】	【広島物流センター営業所】
<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティング時に実績数値を報告意識の向上に努め ・乗務員ミーティングを活用し過去の事故事例に学ぶ ・気持ちよく仕事に入れる様に点呼時に声掛けを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラにて原因不明事故を追究し削減する ・基本ルールの遵守にて誤仕分防止を実施 ・トラスターを活用し時間・配車管理等行い強化する
★共通重点取組・・・構内移動の際は、周囲の安全確認を確実にを行い操作に入る。	

■ わが社における安全に関する情報交換方法

- ① 職場安全衛生委員会を毎月開催し、目標に対する進捗状況を確認する。
- ② 事故発生時は原因を分析し再発防止策として「安全ニュース」を作成、全社展開とする。
- ③ 毎月の所長会議及び職場安全衛生委員会において、運輸マネジメント報告を行う。

■ わが社の安全に関する反省事項(前年度レビュー)

- ① 操作ミスの事故にかわり。2020年度は確認不足による事故が2件増加した。
- ② バック事故が2件増加し「バック時の行動マニュアル」が生かされていない状況となった。
- ③ 過去の事故事例が生かされていない状況が見受けられ同様の事故が発生している。
- ④ 一般道等の事故が2件増加し、重大事故が懸念され再発防止に取組む必要がある。

■ 反省事項に対する改善方法(今年度の重点取組)

- ① 事故惹起運転者に関する安全教育基準の設定と強化。
- ② 自社の事故状況を分析し、事故の傾向を洗い出して安全教育資料として指導する。
- ③ バック事故が増加「バック時の行動マニュアル」の徹底と支援装置活用方法の認識と改善。
- ④ 「トライ・ザ・セーフティinひろしま」活動への参加を継続する。